

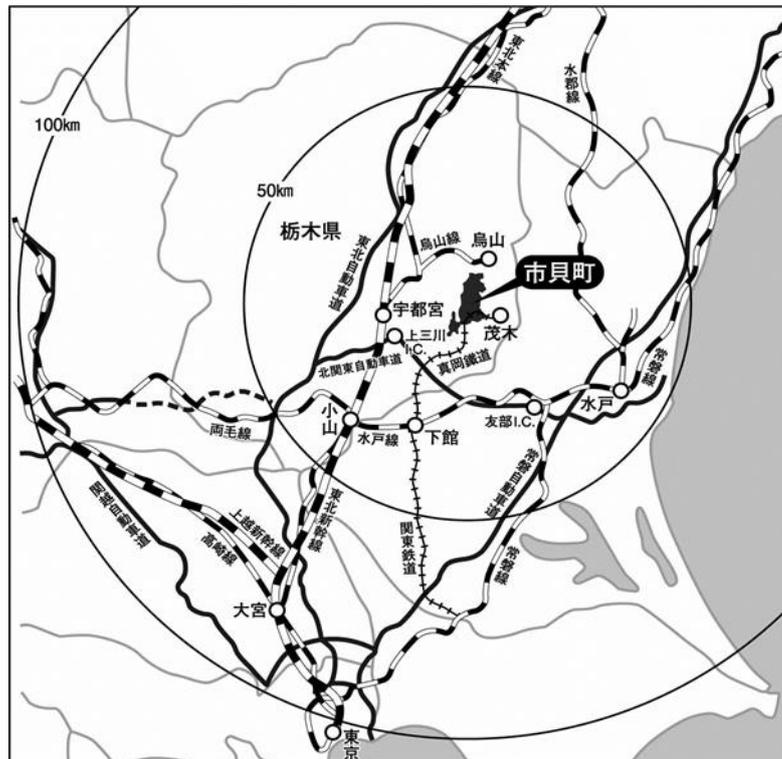
第1章 市貝町の概況

1 市貝町の地勢

市貝町は、東西 9.9km、南北 15.6km の長方形をしており、東京から 100km 圏、県都宇都宮市から東に 24km のところに位置し、東は茂木町、西は芳賀町、南は真岡市、益子町、北は那須烏山市、高根沢町の 2 市 4 町に接しています。

市街地に公共施設や生活関連施設が集中していますが、中心部から 5 km 以上離れた中山間地域にも集落が形成されており、住民の移動手段は自家用車が中心となっています。宇都宮市と水戸市を結ぶ国道 123 号線の路線にあるとともに、自動車で 1 時間圏内に真岡市や鹿沼市、小山市、茨城県笠間市、筑西市などの諸都市があり、日常生活での利便性が高く経済活動にも優位な位置にあるといえます。

一方、当町は、関東平野の北部に位置しながら、町域の一部は八溝山系から続く標高 140～200m の丘陵地であり、町の南部には伊許山や多田羅沼、北部には芝ざくら公園や那珂川県立自然公園など美しい自然に恵まれており、国指定の入野家住宅や古墳、城跡など数々の史跡が残り、全国でも類を見ない武者絵資料館は歴史と文化の町を象徴しています。また、サシバの里いちかい夏まつりや市貝温泉健康保養センター、道の駅サシバの里いちかい、キャンプ場、ゴルフ場など、祭りも遊びも楽しめる町です。



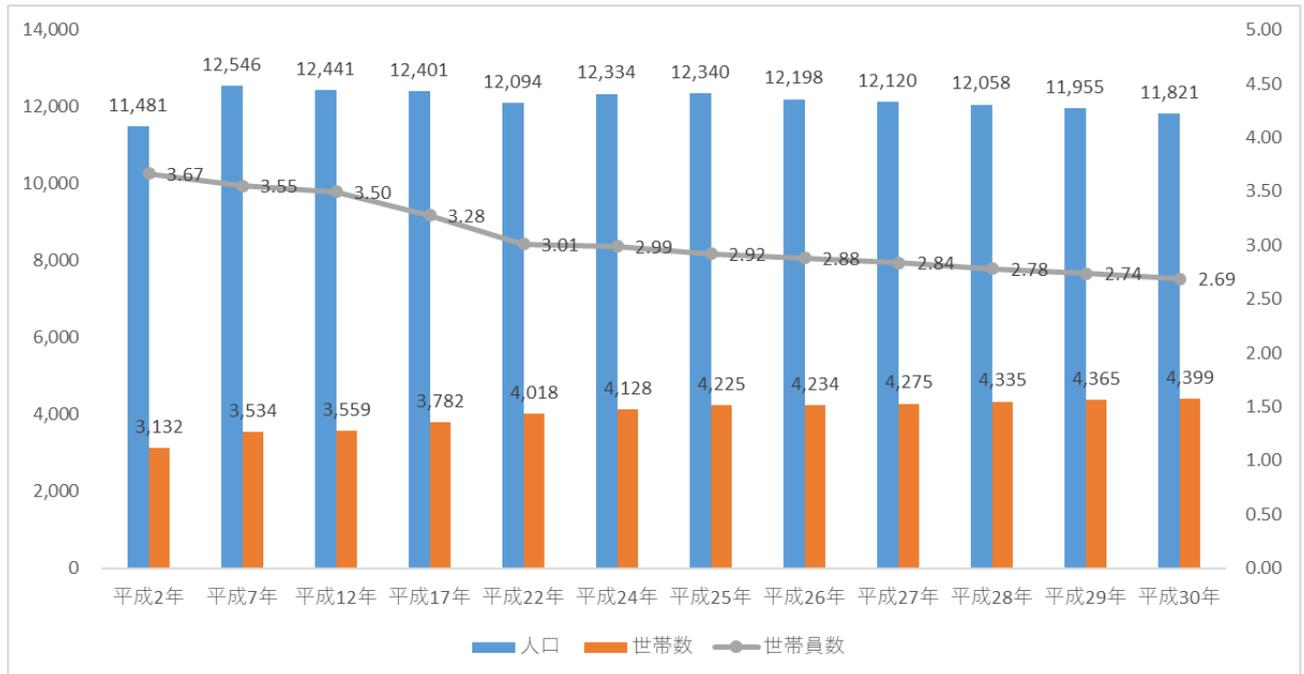
市貝町の位置

2 人口と世帯数の推移

平成30年4月1日現在の本町の人口は11,821人、世帯数は4,399世帯で、人口は平成2年以降、平成7年が12,546人で最も多く、それ以降は微減傾向にあります。世帯数は平成2年以降増加しております。

また、1世帯あたりの人口は平成2年の3.67人から、平成30年には2.69人と26.7%の減少となっており、本町においても核家族化が進行していることがうかがえます。

人口・世帯数の推移



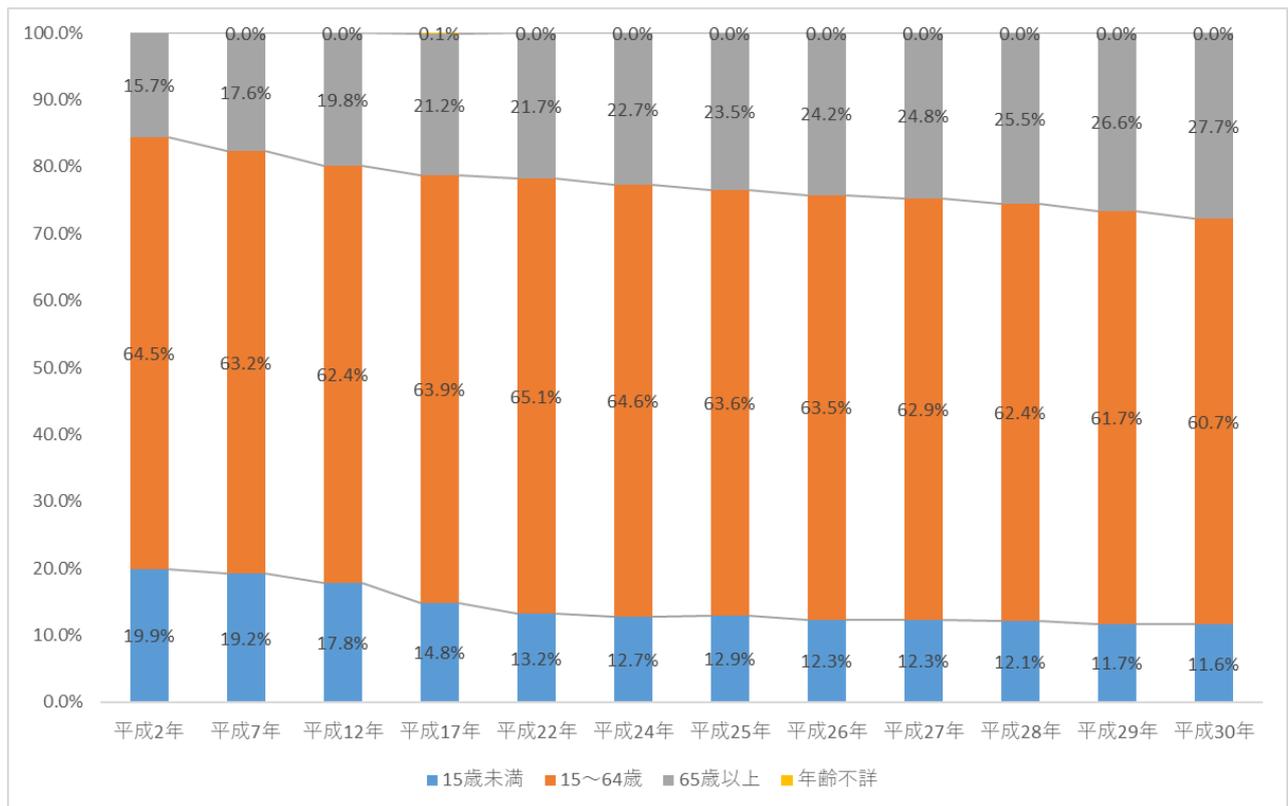
資料：平成2年～平成22年は国勢調査、平成24年～平成30年までは住民基本台帳（各年4月1日現在）

3 年齢3区分別人口の推移

本町の年齢3区分別人口では、平成12年に65歳以上の老年人口が、15歳未満の年少人口を超えています。

特に、総人口に占める15歳未満の年少人口の割合は、平成2年の19.9%から平成30年では11.6%となり、8.3ポイント減少しています。一方、65歳以上の老年人口割合は、平成2年の15.7%から平成30年の27.7%へ12.0ポイントの増加となっており、本町においても少子高齢化は確実に進行しています。なお、15歳から64歳までの生産年齢人口は、約61%となっています。

年齢3区分人口の推移



資料：平成2年～平成22年は国勢調査、平成24年～平成30年までは住民基本台帳（各年4月1日現在）

注）上記各%合計が100%にならないのは小数点以下第2位を四捨五入したことによる。

※年齢不詳が平成17年に0.1%いる。

4 地区別の人口・世帯数・高齢化率の状況

市貝町の各地区別の人口・世帯数の状況を見ると、赤羽、市塙、上根地区の人口が多くなっており、地区によるばらつきはあるものの、100世帯前後の規模の地区が多くなっています。平均世帯人員は文谷、田野辺地区を除き2人台となっています。

また、地区ごとの高齢化の状況を見ると、町全体の高齢化率27.7%の中で、笹原田、大谷津、続谷、刈生田、羽仏、塩田、見上、竹内地区では40%を超えています。

大字別の人口・世帯数等の状況

地 区	大 字	世 帯 数	人 口	平均世帯員数
中 部	市 塙	1,277	3,337	2.6
	石 下	58	167	2.9
	笹原田	62	160	2.6
	上 根	337	890	2.6
南 部	赤 羽	1,541	4,209	2.7
	多田羅	149	419	2.8
北 部	椎 谷	89	259	2.9
	文 谷	157	488	3.1
	田野辺	132	419	3.2
	杉 山	156	437	2.8
	大谷津	73	191	2.6
	続 谷	133	290	2.2
	刈生田	80	168	2.1
	羽 仏	25	58	2.3
	塩 田	57	147	2.6
	見 上	37	90	2.4
	竹 内	36	92	2.6
合 計		4,399	11,821	2.7

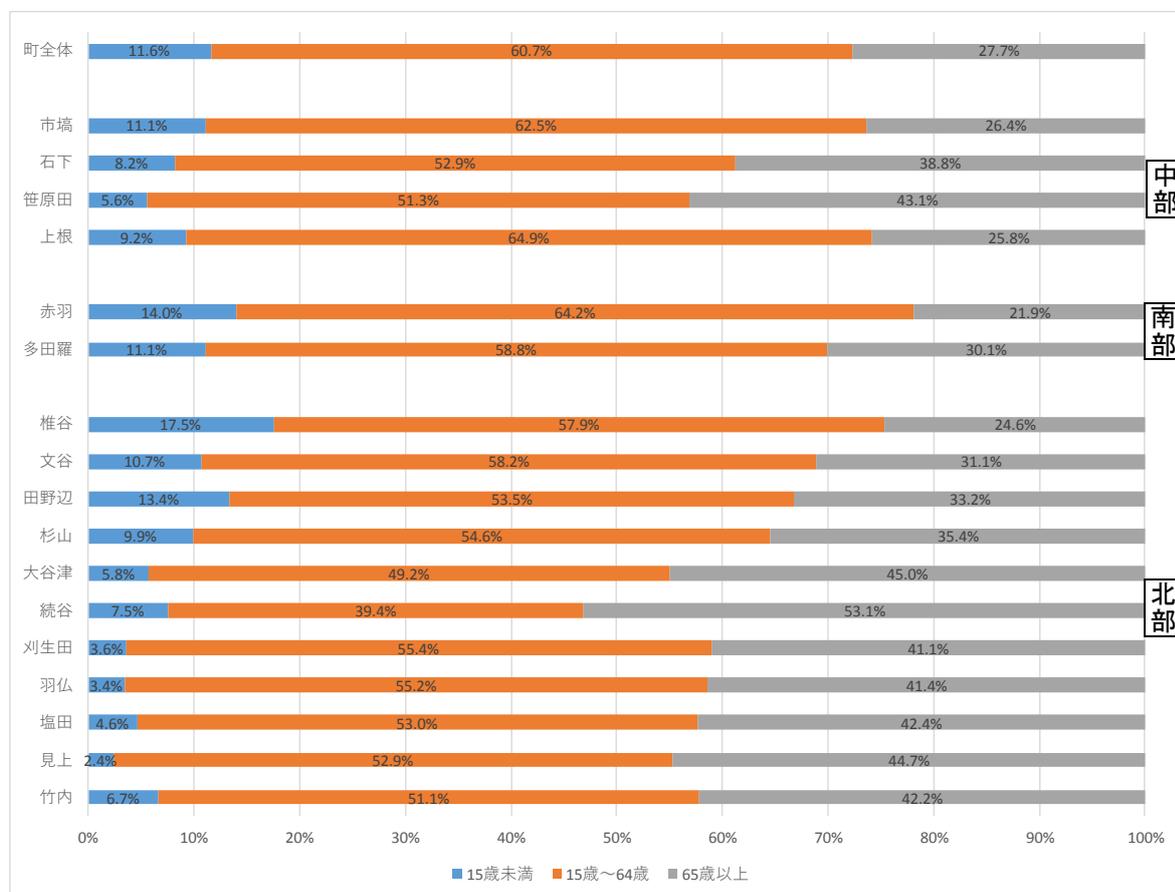
資料：住民基本台帳（平成30年3月31日現在）

大字別年齢3区分人口

地区	大字	15歳未満	15歳～64歳	65歳以上	合計
中部	市塙	362	2,032	859	3,253
	石下	14	90	66	170
	笹原田	9	82	69	160
	上根	82	578	230	890
南部	赤羽	588	2,704	921	4,213
	多田羅	46	244	125	415
北部	椎谷	59	195	83	337
	文谷	52	283	151	486
	田野辺	56	224	139	419
	杉山	44	242	157	443
	大谷津	11	94	86	191
	続谷	22	115	155	292
	刈生田	6	93	69	168
	羽仏	2	32	24	58
	塩田	7	80	64	151
	見上	2	45	38	85
	竹内	6	46	38	90
合計		1,368	7,179	3,274	11,821

資料：住民基本台帳（平成30年3月31日現在）

大字別年齢3区分の人口割合



資料：住民基本台帳（平成30年3月31日現在）

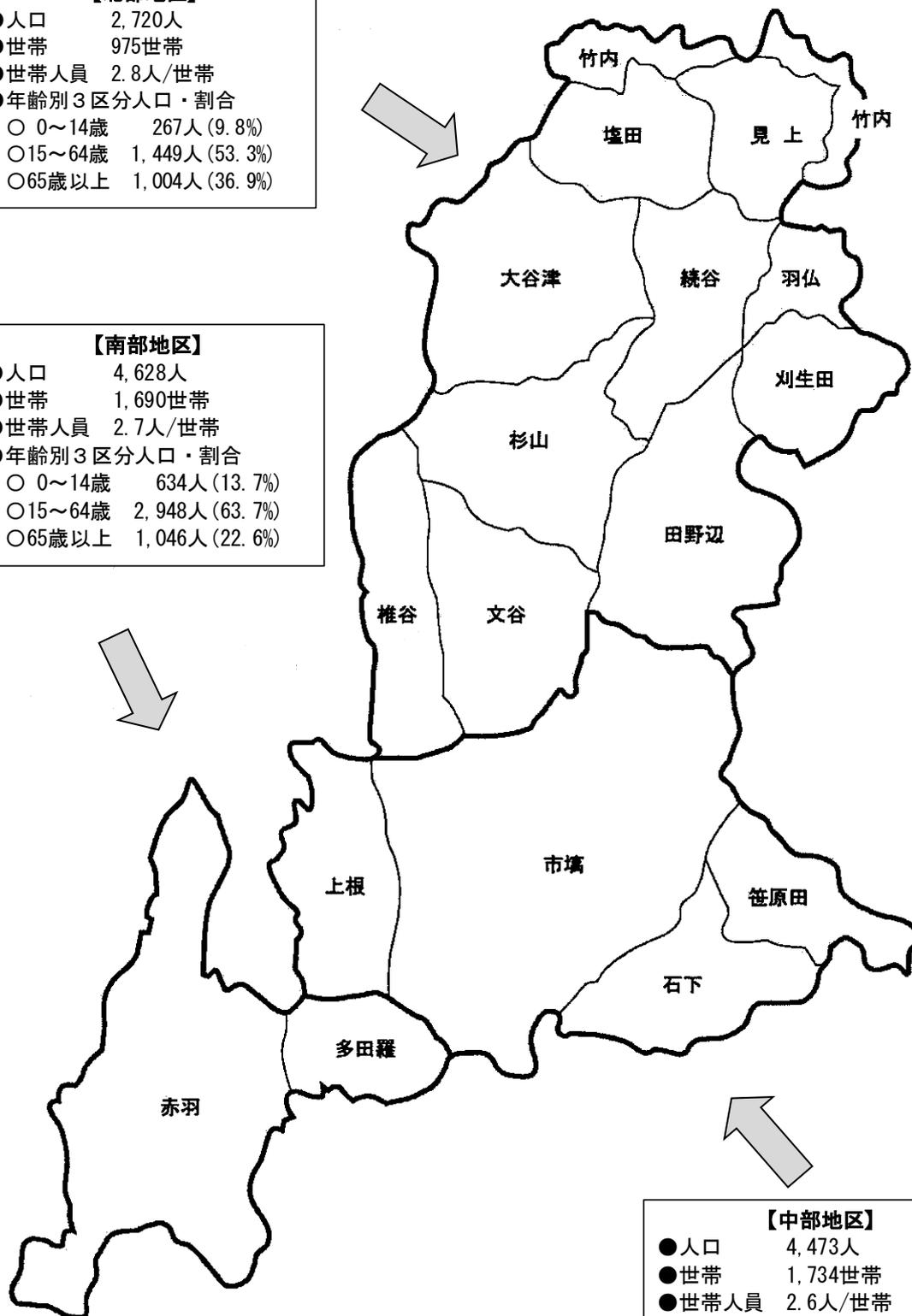
地区別の人口・世帯数等の状況

【北部地区】

- 人口 2,720人
- 世帯 975世帯
- 世帯人員 2.8人/世帯
- 年齢別3区分人口・割合
- 0～14歳 267人(9.8%)
- 15～64歳 1,449人(53.3%)
- 65歳以上 1,004人(36.9%)

【南部地区】

- 人口 4,628人
- 世帯 1,690世帯
- 世帯人員 2.7人/世帯
- 年齢別3区分人口・割合
- 0～14歳 634人(13.7%)
- 15～64歳 2,948人(63.7%)
- 65歳以上 1,046人(22.6%)



【中部地区】

- 人口 4,473人
- 世帯 1,734世帯
- 世帯人員 2.6人/世帯
- 年齢別3区分人口・割合
- 0～14歳 467人(10.4%)
- 15～64歳 2,782人(62.2%)
- 65歳以上 1,224人(27.4%)

資料：住民基本台帳（平成30年3月31日現在）

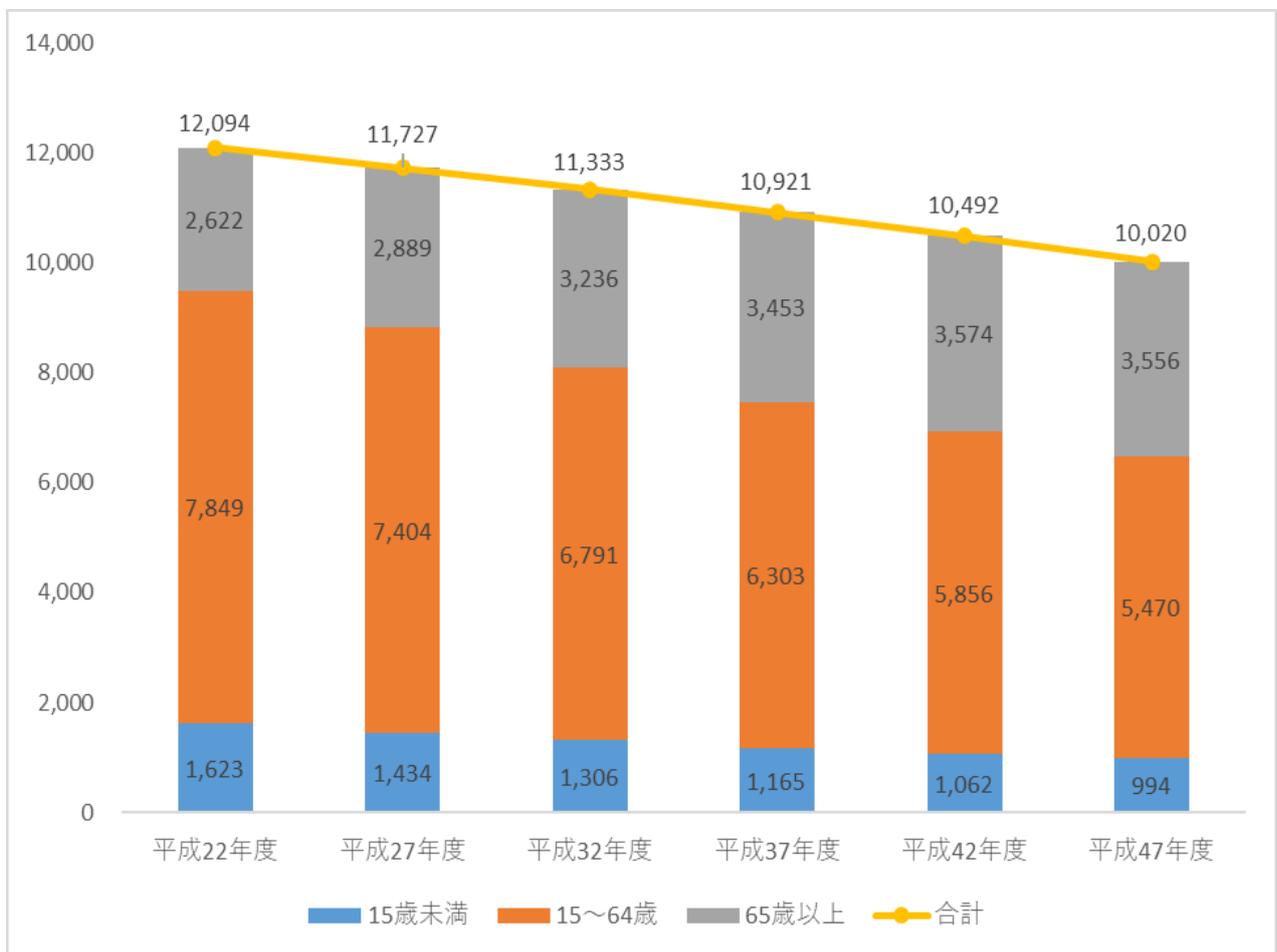
5 人口の将来予測

(1) 町の将来人口予測

国立社会保障・人口問題研究所によると、当町の人口は、基準年である平成22年の12,094人から、15年後の平成37年度には10,921人、平成42年には10,492人まで減少し、20年間で13.2%の減少が予測されます。

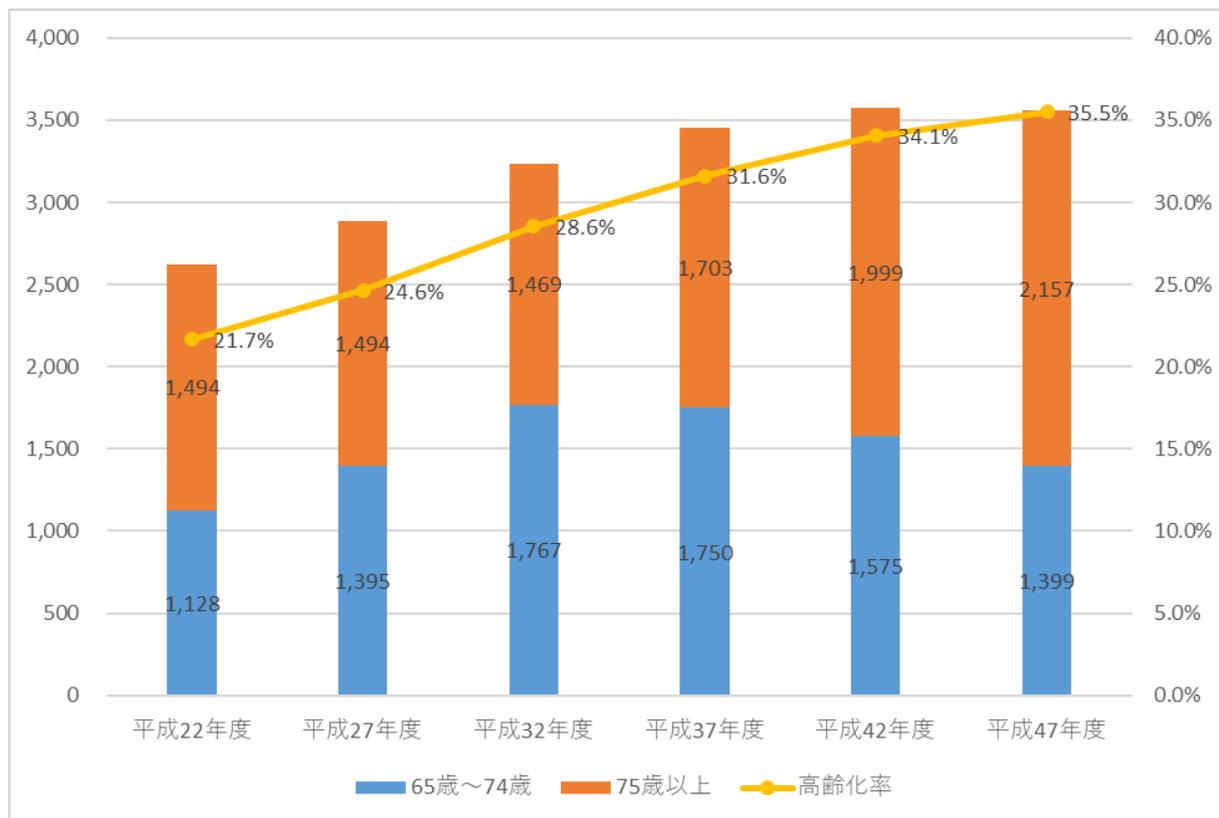
年齢3区分人口の推計でみると、65歳以上の高齢者は増加を続け、高齢化率の予測については、平成27年時点では、市貝町全体で24.6%ですが、平成32年には28.6%、平成37年には31.6%と上昇することが予測されます。これに対して15～64歳の生産年齢人口、15歳未満の年少人口とも減少することが予測されます。

将来人口の推計値



資料：国立社会保障・人口問題研究所（日本の世帯数の将来推計）＜都道府県別推計＞

高齢化率の推計値



資料：国立社会保障・人口問題研究所（日本の世帯数の将来推計）＜都道府県別推計＞

(2) 各地区の少子高齢化の状況

市貝町における各地区の将来推計人口をみると、北部で高齢化率が高くなっており、5年おきにみると、高齢化率が30%を超える大字が平成30年度では13だったのが、平成32年度では14になっています。また、高齢化率が40%を超える大字は、平成30年度に8だったのが、平成34年度では10、平成39年では11、50%を超える大字が5と高齢化が確実に進んでいくことが予測されます。中部では平成34年度に石下、笹原田に加え市塙が高齢化率30%を超えることが推測されます。

また、各大字とも平成30年度から平成34年度にかけて15歳未満の年少人口が減っていき、総人口に占める割合も減少していくことがうかがえます。

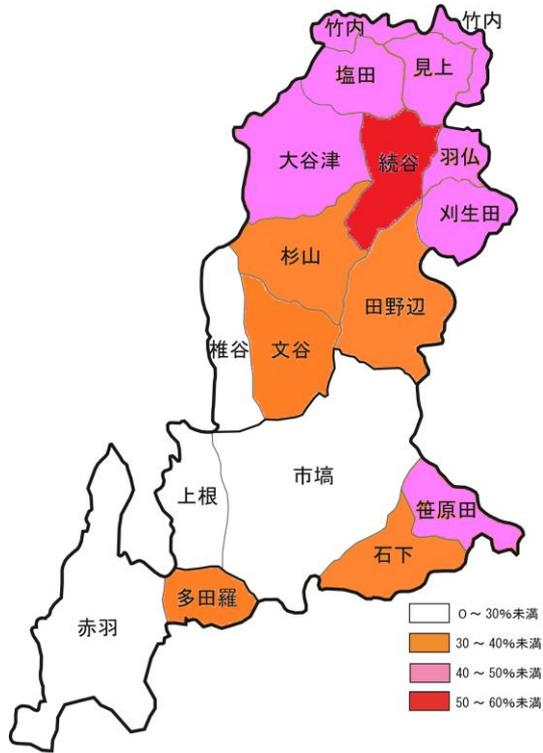
各地区の3区分将来人口推計

区分		平成30年現在				平成34年推計				平成39年推計			
		15歳未満	15～64歳	65歳以上	合計	15歳未満	15～64歳	65歳以上	合計	15歳未満	15～64歳	65歳以上	合計
市貝町	人数	1,368	7,179	3,274	11,821	1,209	6,437	3,529	11,175	1,072	5,949	3,759	10,780
	割合	11.6%	60.7%	27.7%	100.0%	10.8%	57.6%	31.6%	100.0%	9.9%	55.2%	34.9%	100.0%
中部地区	人数	467	2,782	1,224	4,473	408	2,502	1,330	4,240	358	2,284	1,435	4,077
	割合	10.4%	62.2%	27.4%	100.0%	9.6%	59.0%	31.4%	100.0%	8.8%	56.0%	35.2%	100.0%
市塙	人数	362	2,032	859	3,253	316	1,824	932	3,072	275	1,624	1,057	2,956
	割合	11.1%	62.5%	26.4%	100.0%	10.3%	59.4%	30.3%	100.0%	9.3%	54.9%	35.8%	100.0%
石下	人数	14	90	66	170	12	77	71	160	10	75	68	153
	割合	8.2%	52.9%	38.8%	100.0%	7.5%	48.1%	44.4%	100.0%	6.5%	49.0%	44.4%	100.0%
笹原田	人数	9	82	69	160	7	74	72	153	6	71	69	146
	割合	5.6%	51.3%	43.1%	100.0%	4.6%	48.4%	47.1%	100.0%	4.1%	48.6%	47.3%	100.0%
上根	人数	82	578	230	890	73	527	255	855	67	514	241	822
	割合	9.2%	64.9%	25.8%	100.0%	8.5%	61.6%	29.8%	100.0%	8.2%	62.5%	29.3%	100.0%
南部地区	人数	634	2,948	1,046	4,628	574	2,665	1,131	4,370	528	2,459	1,253	4,240
	割合	13.7%	63.7%	22.6%	100.0%	13.1%	61.0%	25.9%	100.0%	12.5%	58.0%	29.6%	100.0%
赤羽	人数	588	2,704	921	4,213	536	2,450	1,006	3,992	497	2,260	1,119	3,876
	割合	14.0%	64.2%	21.9%	100.0%	13.4%	61.4%	25.2%	100.0%	12.8%	58.3%	28.9%	100.0%
多田羅	人数	46	244	125	415	38	215	125	378	31	199	134	364
	割合	11.1%	58.8%	30.1%	100.0%	10.1%	56.9%	33.1%	100.0%	8.5%	54.7%	36.8%	100.0%
北部地区	人数	267	1,449	1,004	2,720	227	1,270	1,068	2,565	186	1,206	1,071	2,463
	割合	9.8%	53.3%	36.9%	100.0%	8.8%	49.5%	41.6%	100.0%	7.6%	49.0%	43.5%	100.0%
椎谷	人数	59	195	83	337	45	167	89	301	38	164	87	289
	割合	17.5%	57.9%	24.6%	100.0%	15.0%	55.5%	29.6%	100.0%	13.1%	56.7%	30.1%	100.0%
文谷	人数	52	283	151	486	44	256	158	458	33	241	166	440
	割合	10.7%	58.2%	31.1%	100.0%	9.6%	55.9%	34.5%	100.0%	7.5%	54.8%	37.7%	100.0%
田野辺	人数	56	224	139	419	51	195	152	398	40	185	160	385
	割合	13.4%	53.5%	33.2%	100.0%	12.8%	49.0%	38.2%	100.0%	10.4%	48.1%	41.6%	100.0%
杉山	人数	44	242	157	443	36	210	168	414	34	202	162	398
	割合	9.9%	54.6%	35.4%	100.0%	8.7%	50.7%	40.6%	100.0%	8.5%	50.8%	40.7%	100.0%
大谷津	人数	11	94	86	191	9	80	93	182	8	76	90	174
	割合	5.8%	49.2%	45.0%	100.0%	4.9%	44.0%	51.1%	100.0%	4.6%	43.7%	51.7%	100.0%
続谷	人数	22	115	155	292	18	104	164	286	15	98	161	274
	割合	7.5%	39.4%	53.1%	100.0%	6.3%	36.4%	57.3%	100.0%	5.5%	35.8%	58.8%	100.0%
刈生田	人数	6	93	69	168	5	84	72	161	3	79	72	154
	割合	3.6%	55.4%	41.1%	100.0%	3.1%	52.2%	44.7%	100.0%	1.9%	51.3%	46.8%	100.0%
羽仏	人数	2	32	24	58	2	26	25	53	2	22	27	51
	割合	3.4%	55.2%	41.4%	100.0%	0.1%	49.1%	47.2%	100.0%	9.1%	43.1%	52.9%	100.0%
塩田	人数	7	80	64	151	8	73	66	147	7	68	66	141
	割合	4.6%	53.0%	42.4%	100.0%	5.4%	49.7%	44.9%	100.0%	5.0%	48.2%	46.8%	100.0%
見上	人数	2	45	38	85	3	36	39	78	2	34	39	75
	割合	2.4%	52.9%	44.7%	100.0%	3.8%	46.2%	50.0%	100.0%	2.7%	45.3%	52.0%	100.0%
竹内	人数	6	46	38	90	6	39	42	87	4	37	41	82
	割合	6.7%	51.1%	42.2%	100.0%	6.9%	44.8%	48.3%	100.0%	4.9%	45.1%	50.0%	100.0%

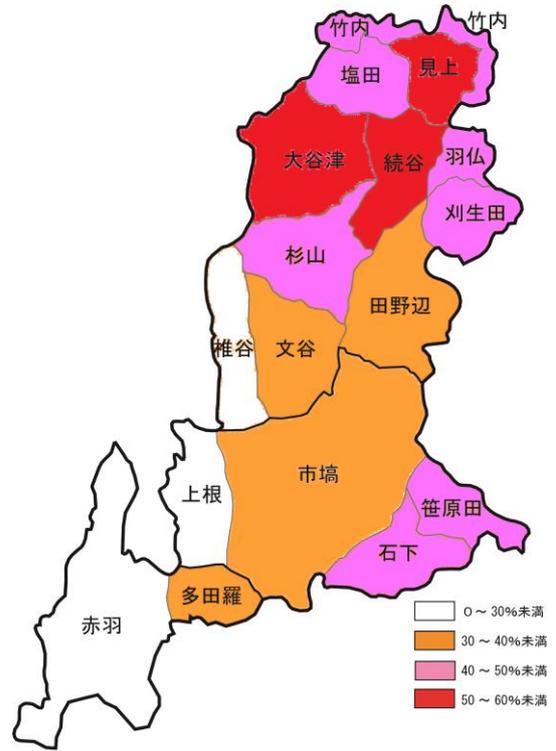
※独自推計のため、社人研推計と数値が異なります。

地区別高齢化率

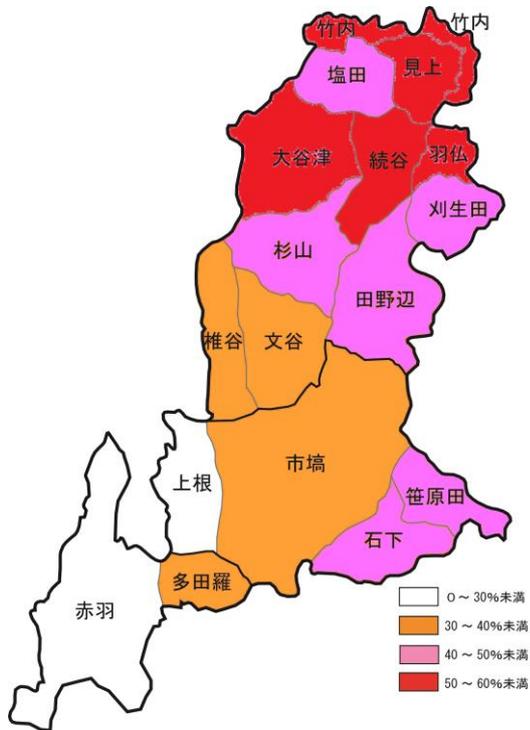
平成 30 年度現在



平成 34 年度推計



平成 39 年度推計



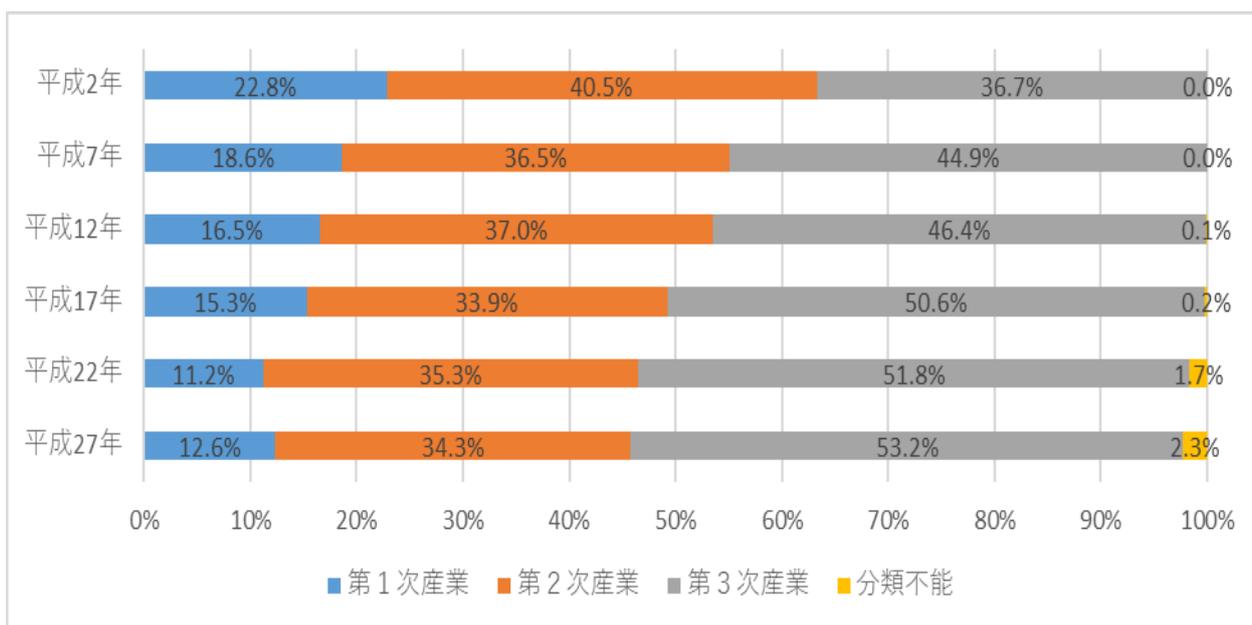
6 産業別就業人口

就業人口総数は、平成7年の6,843人をピークに以後減少傾向となっています。

産業3区分別でみると、第1次産業は減少傾向、第2次産業・第3次産業は、横ばいです。第3次産業では、運輸・通信業、サービス業が増加しています。

産業就業別人口の推移

区分	平成2年		平成7年		平成12年		平成17年		平成22年		平成27年	
	就業者数	構成比										
就業人口総数	6,398	100.0%	6,843	100.0%	6,644	100.0%	6,770	100.0%	6,443	100.0%	6,299	100.0%
第1次産業	1,459	22.8%	1,272	18.6%	1,098	16.5%	1,036	15.3%	720	11.2%	791	12.6%
農業	1,456	22.8%	1,268	18.5%	1,090	16.4%	1,033	15.3%	708	11.0%	774	12.3%
林業	3	0.0%	4	0.1%	8	0.1%	3	0.0%	12	0.2%	17	0.3%
漁業	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
第2次産業	2,590	40.5%	2,497	36.5%	2,459	37.0%	2,296	33.9%	2,275	35.3%	2,158	34.3%
鉱業	4	0.1%	3	0.0%	3	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
建設業	594	9.3%	666	9.7%	679	10.2%	590	8.7%	485	7.5%	451	7.2%
製造業	1,992	31.1%	1,828	26.7%	1,777	26.7%	1,706	25.2%	1,790	27.8%	1,707	27.1%
第3次産業	2,348	36.7%	3,071	44.9%	3,082	46.4%	3,425	50.6%	3,340	51.8%	3,350	53.2%
卸売・小売・飲食業	685	10.7%	863	12.6%	893	13.4%	784	11.6%	808	12.5%	705	11.2%
金融・保険業	72	1.1%	77	1.1%	82	1.2%	59	0.9%	65	1.0%	48	0.8%
不動産業	17	0.3%	26	0.4%	12	0.2%	18	0.3%	47	0.7%	39	0.6%
運輸・通信業	268	4.2%	292	4.3%	311	4.7%	361	5.3%	417	6.5%	383	6.1%
電気・ガス・水道業	11	0.2%	16	0.2%	12	0.2%	14	0.2%	11	0.2%	8	0.1%
サービス業	1,143	17.9%	1,635	23.9%	1,606	24.2%	2,008	29.7%	1,808	28.1%	1,841	29.2%
公務・その他	152	2.4%	162	2.4%	166	2.5%	181	2.7%	184	2.9%	182	2.9%
分類不能	1	0.0%	3	0.0%	5	0.1%	13	0.2%	108	1.7%	144	2.3%



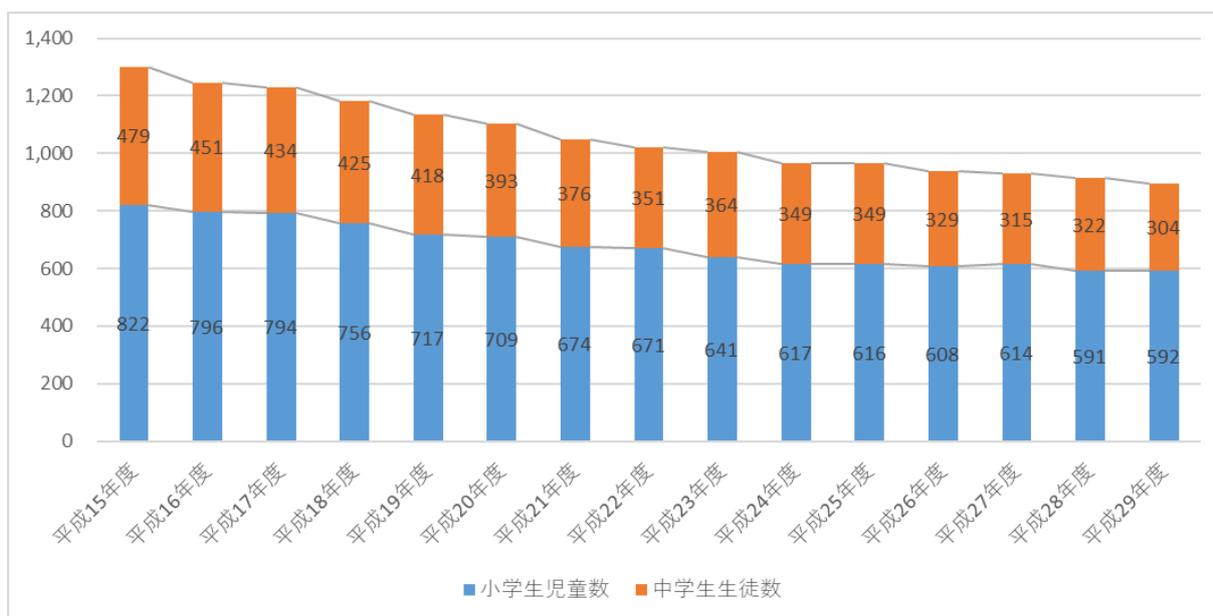
資料：国勢調査

7 生徒数の推移

町内には、小学校が3校、中学校が1校あります。生徒数は、平成29年5月1日現在で小学生592人、中学生304人となっています。

小中学生とも平成12年度から年々減少しており、小学生では平成15年度822人から平成29年度592人で28.0%、中学生では同479人から同304人で36.5%の減少となっています。

小中学生の推移



資料：学校基本調査（毎年5月1日現在）

8 通勤・通学の流動状況

市貝町の通勤・通学に関する人の動きをみると、平成 27 年度に市貝町に常住する就業者・通学者は 6,828 人であり、そのうち 4,196 人 (61.4%) が他市町村で従業・通学しており、宇都宮市と隣接する真岡市が多くなっています。市貝町に常住する就業者・通学者の内、15 歳以上就業者では宇都宮市 (20.8%)、芳賀町 (11.1%)、真岡市 (10.6%) が多く、15 歳以上通学者では真岡市 (22.1%)、宇都宮市 (15.9%)、茂木町 (10.6%) が多くなっています。

通勤・通学の流動状況

	総数		15歳以上就業者		15歳以上通学者		15歳以上通学者を含む通学者	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
市貝町に常住する就業者・通学者	6,828	100.0%	6,299	100.0%	529	100.0%	1,362	100.0%
市貝町で従業・通学	2,548	37.3%	2,464	39.1%	84	15.9%	854	62.7%
他市町村で従業・通学 (他都道府県を含む)	4,196	61.5%	3,757	59.6%	439	83.0%	463	34.0%
宇都宮市	1,426	20.9%	1,309	20.8%	117	22.1%	121	8.9%
真岡市	789	11.6%	666	10.6%	123	23.3%	125	9.2%
芳賀町	703	10.3%	701	11.1%	2	0.4%	9	0.7%
益子町	373	5.5%	325	5.2%	48	9.1%	56	4.1%
茂木町	246	3.6%	190	3.0%	56	10.6%	58	4.3%
那須烏山市	119	1.7%	101	1.6%	18	3.4%	19	1.4%
高根沢町	87	1.3%	86	1.4%	1	0.2%	1	0.1%
その他の市町村 (他都道府県を含む)	453	6.6%	379	6.0%	74	14.0%	74	5.4%

資料：国勢調査

通勤・通学の流動状況図

